
❖ 基礎研究部門 ❖

沼田研究奨学金受給者講演会

仏教における身体と環境の哲学
— 『転法輪経』と『無我相経』を中心に—

2024 年 6 月 13 日 (木) 13:30～17:00

龍谷大学大宮学舎 清和館 3 階ホール



サントゥン 氏、三谷 氏

❖ 概 要 ❖

2024年6月13日（木）に、「Philosophy of Body and Environment in Buddhism with special reference to Dhammacakkappavattana Sutta and Anattalakkhaṇa Sutta（仏教における身体と環境の哲学—『転法輪経』と『無我相経』を中心に—）」と題する講演会が開かれた。講師は、ミャンマーにあるダンマドゥータチェーキンダ大学(Department of Buddhist Philosophy, Dhammaduta Chekinda University, Myanmar)のサントウン教授（Professor San Tun）で、司会進行は本学教授の三谷真澄氏がつとめた。

講演では、パーリ經典の『転法輪経』と『無我相経』を参照しながら、仏教処世法（Buddhist art of living）において身体と環境の相互的依存関係の理解に資するため、なぜ仏教処世法が「慈悲と智慧」の中で、「我・我処（私のもの）」を排除した哲学的処世法といえるのかという課題をめぐって論を展開した。



会場の様子